

2017年7月24日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第44号

レブロン地区で警察官の殉職事案が発生（23日早朝）

23日早朝、リオ市南部レブロン地区の『ビジガル（Vidigal）』ファベラにおいて、警察官の殉職事案が発生しました。

1 発生日時

7月23日（日）早朝

2 発生場所

リオ市南部レブロン地区『ビジガル（Vidigal）』

3 発生状況

- （1）23日早朝、リオ市南部レブロン地区の『ビジガル』ファベラにおいて、UPP（州軍警察平和構築部隊）の警察官がビジガルのメイン道路をパトロールしていたところ、いきなり発砲を受けて負傷し、近くの病院へ搬送されたものの、死亡したと報じられています。
- （2）今年に入り、警察官の殉職者数は91名で、54時間に1名の警察官が亡くなっていると報じられています。
- （3）警察によると、本件に関し、既に3名の容疑者が浮上しているとのことです。

4 留意事項

- （1）常に周囲に気を配り、銃声を聞いた際には屋内など安全な場所に身を隠すとともに、可能な限り低い姿勢を取り、不用意に動かないようにして下さい。
- （2）遠くで銃声が聞こえるからといって安心しないようにして下さい。流れ弾の危険性が皆無ではありません。
- （3）『ビジガル』のメイン道路は、リオ市の観光名所として有名な『ドイス・イルマオンス（Dois Irmãos）』へ通じる経路としてよく利用されていますが、今後、断続的な当地治安当局による掃討作戦が予想されますので、可能な限り同地区への通行を避けて下さい。